

7267 21.6.1 台

<p>証書</p>	<p>瑞惠</p>	<p>時量</p>	<p>本籍地</p>	<p>第百三海軍工廠臨時地籍用二重調書</p>
<p>職役以外、消息</p>	<p>職役以外、消息</p>	<p>探用日期</p>	<p>探用日期</p>	<p>探用日期</p>
<p>職役以外、消息</p>	<p>職役以外、消息</p>	<p>探用日期</p>	<p>探用日期</p>	<p>探用日期</p>

5.138-

記事	過恩	時	職	本籍地	職階	職名
<p>戦役</p>	<p>戦役</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>
<p>戦役</p>	<p>戦役</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>
<p>戦役</p>	<p>戦役</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>	<p>採用年月日</p>

176

~~21/1/18~~
~~21/1/18~~

記事	備註	時間	場所	備考
<p>給 與 ...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

1540

1827

記事	消息	略歴	職年 本籍地 生年
<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>
<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>	<p>戦後以外、消息</p> <p>共賞</p>

軍曹三浦軍曹五郎部陸軍工兵部

陸軍工兵部

65-13

佐役人六六一号の六九一回答

熊本
縣

<p>記 昭和十九年十月十七日 第三。魚雷調整班 ミラ氷道</p>	<p>事 手紙 氏 右 身 香</p>	<p>右 同 一 長</p>	<p>右 同 機 長</p>	<p>右 同 一 長</p>
<p>同 答 桶</p>	<p>昭和十九年十月十七日 ミラ氷道 第三。魚雷調整班 手紙 氏 右 身 香</p>	<p>昭和十九年十月十七日 ミラ氷道 第三。魚雷調整班 手紙 氏 右 身 香</p>	<p>昭和十九年十月十七日 ミラ氷道 第三。魚雷調整班 手紙 氏 右 身 香</p>	<p>昭和十九年十月十七日 ミラ氷道 第三。魚雷調整班 手紙 氏 右 身 香</p>

佐世果世安夏具司

諸君

諸君。後。福。如。昔。所。望。は。ま。か。り。秋。の。こ。い。毎。日。に。ま。さ。も。是。の。子。に。復。員。局。の。標。本。は。益。々。御。優。勝。に。御。登。田。年。の。事。御。用。申。上。り。ま。す。

此。秋。後。幾。日。か。の。海。外。復。員。局。の。事。は。ま。か。り。秋。の。こ。い。毎。日。に。ま。さ。も。是。の。子。に。復。員。局。の。標。本。は。益。々。御。優。勝。に。御。登。田。年。の。事。御。用。申。上。り。ま。す。

御。健。斗。を。願。ひ。ま。す。御。用。申。上。り。ま。す。御。健。斗。を。願。ひ。ま。す。御。用。申。上。り。ま。す。御。健。斗。を。願。ひ。ま。す。御。用。申。上。り。ま。す。

此。秋。後。幾。日。か。の。海。外。復。員。局。の。事。は。ま。か。り。秋。の。こ。い。毎。日。に。ま。さ。も。是。の。子。に。復。員。局。の。標。本。は。益。々。御。優。勝。に。御。登。田。年。の。事。御。用。申。上。り。ま。す。

御容被下^り。○は松共平。○西宮廣相懸^り。○三班壇隊^も。○
兵曹長以下三四名^名の消息を松知わ^り。○居ります所。○
御知^り。○

私共(前懸高名)は昭和九年十月十日。○
對岸^{アノ}の岸隊を出て。○シシカ和^り。○
海軍の攻撃下。○十月十日。○
口多上陸機は。○
調動を。○

は。○
連日陸隊隊^{即ち}。○
三々。○
雷調動^{即ち}。○

546-16

（外方不討） 領外は敵軍攻撃を以て

を除く小隊より大隊の時、敵軍の入りと限定す（由時は存時中と二月十時在時中）

（外方不討）は前衛中隊の機隊を以て小隊より機隊

及び陣地より大隊軍を以て機隊別隊中、今更敵軍を以て

旗を以り（自時存時中より自時存時中）

然るに内は旗を以て大隊軍の平時の期に二月末を以て東方を以て

は是時上は敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り

畫向を以て敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り

利を受け其時中隊は敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り

此日其の時中隊の入り、敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り

前日其の時中隊の入り、敵軍の入り、敵軍の入り、敵軍の入り

少人の以て大隊長外に其の機隊機隊を以て其の入り、敵軍の入り

2022-12A

游

行つたまゝ歸つたが、各中隊は行つたまゝ
面々偵察を行つた。時よかき時よ調
一島に渡つた。兵は皆、海に大軍の
事だ。是(時)に軍は(百)隊と
中隊に入る。中隊は、
隊を各中隊に別れ、各中隊は、
其の中隊は、其の中隊は、
先隊は、海軍部隊の東海岸に
は、海軍部隊の東海岸に
其の中隊は、海軍部隊の東海岸に
運搬を東海岸に、海軍部隊の東海岸に
人助けが、海軍部隊の東海岸に

F

外者此處のヨウニ船積の所を記す

外者此處のヨウニ船積の所を記す

徳島後福岡の候に徳島

島山中にて、ヤミトバ新の船に死んで居るを、便りあり

東海船積のヨウニ船積の所を記す

ハコアンリ船行して、向ふて米軍の上陸の所を記す

その山中に入り、倉糧積の船に捕虜にたれ、死して、一書を傳へ

終戦の時は船を八割の船にたれ、九月七日、武器解除を命ぜられ

三浦軍艦の所、モリスバ、收容所、以て被り、三月、ヤサンガ

生活を終え、十一月二十日、地場船にたれ

右は其年より、其時より、其時より、年月の五つに在りて、所

名前や、月日、思ひ、故郷、志の所が、多く、誠には、由緒、有る人

9

211

正徳誠は乱筆にて御札ありて思ふ事
 御身御大切に御香由斗に程を尋ねて
 御使斗を御祈り申上り申す

敬
 目
 下

44



死没者調査

本籍地	理任所	所属郡	小田年月	定等級	内務省	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞	勤勞
		三上	昭和十一年	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

新編郡縣志

入籍海号

備考

- ① 本朝書人知麻長又為海防校者等其地方復其為人等如長元通教
- ② 吳讓在籍持務士官進士庶下本實天二分記載
- ③ 同方縣人勿讓地府孫之身若起于其記載
- ④ 知得之口籍因於其未得之原詳論之記載
- ⑤ 他人之國其家知之事業其在當該國之相于方之記載

16
187

25/12

死後者諸書

本籍地

現任所

年

在日

官

年

年

勤勞の概要

...

...

[Redacted]

三十一...

...

長

...

[Redacted]

...

[Redacted]

昭和十九年七月

...

魔隊員

...

...

...

177

昭和二十一年十月十日
マニラ郊外カタララベ町

右 申、告す

昭和 年 月 日

本籍地

現任所 右一同

所屬部隊

三上待機

官等級 中

氏名

[Redacted Name]

[Redacted Rank]

備考 考査官 有無

(一) 大調書隊隊長及隊務取扱者等兵隊回復局人事部長宛通
報中の責任者に於て知得し為りしと認めしものカハに付記載す

(二) 兵隊在籍し持務士官准士官下士官兵に付之記載す

(三) 府縣人仕勿論他府縣出身者に就ても記載す

(四) 兵隊の範囲に於ても出来得し限り詳細に記載す

(五) 他人より得しものカハに付記載す

本件 田中 大尉 定選 〇 年 〇 月 〇 日

終

21-9-15 表

1953

記事	為	意	時	地	備考
<p>與實</p>	<p>發</p>	<p>戰</p>	<p>起年月日</p>	<p>探用前</p>	<p>第百三海軍工部現地探用工員調査</p>
<p>戰後以外、消息</p>	<p>第百三海軍第二作務第一分隊</p>	<p>昭和二十二年三月二十一日</p>	<p>昭和二十二年三月二十一日</p>	<p>探用前</p>	<p>調査</p>

104

管理番号 4222

軍人現況不明者調査書

軍人姓名 [Redacted] 年月日 [Redacted]	本籍地 [Redacted]	家族の状況 [Redacted]	本人の通信 [Redacted]	内地出發年月日 [Redacted]	行先 [Redacted]	[Redacted]
調査年月日 [Redacted]	調査場所 [Redacted]	調査者 [Redacted]	調査内容 [Redacted]	調査結果 [Redacted]	備考 [Redacted]	調査者 [Redacted]

<p>其の他宛明正 参考とす 事取</p>	<p>藤族獲の領の 情定及取扱の 由經部</p>	<p>昭和二年一月廿日 又は其の後江平 援頭為五出た の半々ノ分所 區きの理由</p>
<p>交りの利息 の定まり 田中伊成多 住新井氏 馬ノ他宛明正 参考とす 事取</p>	<p>昭和二年一月廿日 又は其の後江平 援頭為五出た の半々ノ分所 區きの理由</p>	<p>昭和二年一月廿日 又は其の後江平 援頭為五出た の半々ノ分所 區きの理由</p>

昭和二年一月廿日

昭和二年一月廿日

昭和二年一月廿日

第 號

地方世話部第二復員課

生
存
者
戰
歿
者
確
認
報
告

報告者ノ當時ノ所轄
(部隊名)

報告者ノ官職氏名
(電報符
入籍番號)

報告者ノ本籍地及ビ現住所

第九輸送隊

海軍中尉

所轄官職	氏名	電報符又ハ入籍番號	出身地	生存又ハ戰歿區分	年月日	場所	現狀	況
海軍中尉	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	戦死	昭和16年	三ツ市内	[Redacted]	[Redacted]

第...報

178/10

高知縣

編成の時期及び場所(昭和 年 月 日)
内地出撃の時期及び場所(昭和 年 月 日)
進出要領

一、本人とは何時迄にいつか
二、その時の本

自昭和 年 月 日
至昭和 年 月 日

整理番號		知 子	
所轄(詳今年月日)	等 級	氏 名	生年月日
(昭和九年四月四日)	二等	氏名	昭和九年四月四日
留守擔當者	続柄	氏 名	入籍番號
父	父	氏名	
母	母	氏名	
現 住 所	現 住 所	市 郡	本 籍 地
村 大字	村 大字		
職 務	職 務	職 務	職 務
一、佐世保人事業務課資料 二、世帯課(料)資料 三、家族(身寄)承知事項	一、()運骨有無() ()遺留品有無() 二、()島より()月()日()通信交際()此()事()の() 三、()エリナント()第()次()ニア 19/12/19 日()島()村()子()ニ()テ()六()一()ト()モ()未()定()	是 非 承 知 し いた 事項	職 務 () 行 方 不 明 () の 場 所 () 上 記 通 信 () 行 方 不 明 () 年 月 日 () 潮 堂 () 主 安 夫 () 職 務 () 行 方 不 明 () の 原 因 () 職 務 () 行 方 不 明 () 時 間 入 () され いた 職 務 () 部 隊 名 ()
情報提供 昭和 年 一月 二 日	内地歸還年月日	都 隊 等 級	氏 名
昭和 年 一月 二 日		水長	氏名
所屬部隊に關するもの	これ以上(詳細且つ正確な情報があるときは)別紙に記載のこと	氏 名	入籍番號
現況不明者個人に關するもの	現況不明者個人に關するもの	氏 名	現 住 所

元海軍軍人現況不明者調書

終 結 處 分	二 段 調 査 以 後 に お い て 家 族 の 入 手 し て い る 情 報	船艦上る事故		現況不明者同行別		現況不明者同行別	
		乗便 組乗	乗便 組乗	八、歸還の状況	七、終戦後の状況	六、終戦時の状況	五、交戦(被害)の状況
佐世保人事業務課にて判定	佐世保人事業務課にて判定	一、艦船名 大座馬	二、行先 先島	(イ) 所在 地 クロイタ	(イ) 所在 地 クロイタ	(イ) 所在 地 クロイタ	(イ) 所在 地 クロイタ
		三、行動の概要 (イ) 出港地及び年月日 (佐世保 昭和20年1月) (ロ) 寄港地及び年月日 (昭 平 月 日)	四、便乗者の所轄、軍人、軍属別員数 昭 平 月 日	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者
佐世保人事業務課にて判定	佐世保人事業務課にて判定	五、事故の原因及びその年月日 昭 平 月 日	六、事故發生の位置及び被害の状況 昭 平 月 日	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者
		七、救難の状況 昭 平 月 日	七、救難の状況 昭 平 月 日	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者	(イ) 開始 終 留 者
佐世保人事業務課にて判定	佐世保人事業務課にて判定	三、間部隊名	四、承知事項	本人の消息	本人の消息	本人の消息	本人の消息
		昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日
佐世保人事業務課にて判定	佐世保人事業務課にて判定	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日
		昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日	昭 平 月 日

死没者 納書

小籍地

所屬郡

入籍年月

定等級

為記

納書年月日

勤勞之極

考定

考定

考定

考定

考定

考定

考定

考定

考定

三十階級 六四中

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

氏名
籍番号

備考

- ① 本綱書ハ却存長ス、殊務取致者等、其地方復身等、人等却長志通致ス、
不干責任者ニ括テ知得正ノ人ト處スルモノ、付記載ス。
- ② 異蹟在籍ノ持務士官、海士、下士、官天、存記載ス。
- ③ 同右條人ハ勿論、他右條身者ニ就テモ記載ス。
- ④ 知得ナル範圍ニ於テ出来得ル限、詳細ニ記載ス。
- ⑤ 世人ヲ聞キテ承知シテ、事項ハ存留致稱ニ相付テ、記載ス。

B210

447888

死没者 胡書

本籍地									
現任所									
所属部隊									
入隊年月	昭和十一年								
定等級	上等								
内陸軍部									
職階	一等兵								
勤務地	...								
姓名	胡書								
生年月日	...								
出身地	...								
入隊理由	...								
備考	...								

所屬部隊 三上野根
 氏名 〇〇〇〇
 入籍番号 〇〇〇〇
 兵七〇〇

備考

- ① 本朝書ハ却修長久ノ所醫取致者等其世才復有為人等却長免通致
ノ事ナク書後者ニ於テ知得シテ不ク思ハレテ付記ナク
- ② 吳鎮在籍ノ持務ナク唯士庫下才短天ニ付記ナク
- ③ 同方縣人ハ勿論他府縣身者ニ於テモ記ナク
- ④ 知得シル範圍ニ於テ出来得ル限ニ詳細ニ記ナク
- ⑤ 他人ノ廟キテ承カシテ半頃ハ各當該村ニ相手方ニ記ナク

128
 186

死後者期上書

本籍

所屬郡縣

八周半月

夜等般

内地地場

新地別番

嘉勢

系名

年

日

時

分

秒

本籍

同

嘉三郎

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

考

一 本朝書... 年... 是... 其... 志... 意...
 二 吳... 在... 餘... 考... 其... 下... 考... 考...
 三 河... 考... 考... 考... 考... 考...
 四 考... 考... 考... 考... 考... 考...
 五 考... 考... 考... 考... 考... 考...

183

死没者調書

水籍地	理住所	所属郡	入籍年月日	出籍年月日	住所	戸籍	備考
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

備考

一、本朝書目如...
 二、吳...
 三、同...
 四、如...
 五、世...

182
 184

9364

21-7-15-26

記事	端意	時	本籍地
戦後以外、消息 船 興慶	戦 戦 戦 戦	採用年月日 採用日付	本籍地 本籍地
戦後以外、消息 船 興慶	戦 戦 戦 戦	採用年月日 採用日付	本籍地 本籍地

第百三連隊工部部現地採用工員調査

昭和二十一年七月十五日

21-1-10-10

記事

注意

野

	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>		<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>	<p>職外外、海島</p>
--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------

第四二海軍工作部...

100

483

1-1-1
10016-2

2/1/5 月表

記事

消息

略歴

職名
本籍地
生年
職名
職名

<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>
<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>	<p>現地に於て、 現地に於て、 現地に於て、</p>

等三番里主任所現地訪問二頁
 等五頁
 等六頁
 等七頁
 等八頁
 等九頁
 等十頁
 等十一頁
 等十二頁
 等十三頁
 等十四頁
 等十五頁
 等十六頁
 等十七頁
 等十八頁
 等十九頁
 等二十頁

外 7-15 公卷

16. 2/25

記事

消息

略歴

現才
志願
志願
志願

<p>現才 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>
<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>
<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>
<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>	<p>志願 志願 志願 志願</p>

8732

1821

記事	雅意	時歴	本籍地 出生年月日 年齢	櫻川前	給與年月日	戦場	戦況	戦外	功賞	備考
<p>昭和二十一年三月十四日、戦場にて戦死。享年二十一歳。戦外には戦死の報告あり。戦外には戦死の報告あり。</p>	<p>戦況：戦場にて戦死。享年二十一歳。戦外には戦死の報告あり。戦外には戦死の報告あり。</p>	<p>昭和二十一年三月十四日、戦場にて戦死。享年二十一歳。戦外には戦死の報告あり。戦外には戦死の報告あり。</p>	<p>本籍地：[redacted] 出生年月日：[redacted] 年齢：[redacted]</p>	<p>櫻川前</p>	<p>昭和二十一年三月十四日</p>	<p>戦場</p>	<p>戦況</p>	<p>戦外</p>	<p>功賞</p>	<p>備考</p>

第百三海軍工作部現地採用五員調査

2080 1354 27-2-15

記

瑞

略

本
種
地

第百三海軍工廠部現地探取工員調書

大正十一年
[Redacted]

探
取
前

[Redacted]

探
取
日
記

大正十一年二月十四日九時

探
取
時

大正十一年二月十四日九時

探
取
所

瑞島

探
取
者

瑞島

探
取
地

瑞島

探
取
實

瑞島

探
取
實

瑞島

294

第一號

死者調書

本籍地

現住所

所屬部隊 古口三防空隊

入國月日 昭和十七年九月一日

官等級 二等兵(普通)

戰地到着年月日 昭和十九年七月 兵出港

戰地到着年月日 昭和十九年八月二十三日 工廠

勤務概要 核銃員

書寫(傷)年月日

病名(受傷部位) 胸部及腹部彈片多數

受傷經過 交戰中白帶砲彈片手取死

招死二十二年二月十四日 古口三防空隊

右申告ス

昭和二十一年一月五日

本籍地			
現住所			
所屬部隊	一五三防衛隊	唐等級	隊長
氏名		入籍番號	

備考

- (一) 本朝書入部隊長及隊員取扱者等無効者復員局事務局長宛通報又公平責任者に於て知得ニテ又上記在任ノミニ内記載ス
- (二) 吳鎮在籍ニテ復員局事務局長宛通報又公平責任者に於て知得ニテ又内記載ス
- (三) 同有職人労働協約者に於て知得ニテ又内記載ス
- (四) 知得ニテ又内記載ス
- (五) 他人より聞き知得ニテ又内記載ス

△ 119

未復員

比島

現況不明者調査

相模

之 一 惣

氏

兄

氏

氏

此の承知しとある情況

取還者からの情報

昭和二十九年十一月
昭和二十九年十一月
昭和二十九年十一月

請求者
請求者

昭和二十九年十一月十九日
昭和二十九年十一月十九日
昭和二十九年十一月十九日

福岡縣

通

比島七ノ島
同令

比島七ノ島

昭和二十九年三月十四日

中在海軍航空隊第6隊
(後根柢部隊上改名)

ナリ (下欄参照)

昭和二十九年三月十四日
昭和二十九年三月十四日
昭和二十九年三月十四日

第百三海軍工作部現地採用工員調査

調査報告書

<p>1350</p> <p>証事</p>		<p>瑞恩</p>		<p>時歴</p>		<p>本籍地</p>	<p>現住地</p>	<p>調査年月日</p>	<p>調査場所</p>
<p>給賞</p>	<p>典賞</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>
<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>
<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>
<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>	<p>戦時功績</p>

第百三海軍工廠部院地海軍正員調書

<p>記 事</p>	<p>瑞 意</p>	<p>野 臺</p>	<p>本籍地 籍貫 職名</p>
<p>職 務</p>	<p>職 務</p>	<p>保 用 前</p>	<p>職 名</p>
<p>職 務</p>	<p>職 務</p>	<p>保 用 前</p>	<p>職 名</p>

72-79

第百三十三號 第三卷 第三號 第三頁 第三行

姓名
職名
籍貫

略

總

記

[Redacted text block]

擬用前

擬用年月日

給與(日給)

日

狀

所

在

所

職

及以外

與

與

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

5001

No. 2136

記事

消息

略歴

研究

<p>安曾</p> <p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>採用前</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

...

...

...

...

...

72-26

7212
2/133

2195 2

<p>記 事</p>	<p>端 恩</p>	<p>略 歷</p>	<p>報 甲 前</p>	<p>第... ...</p>
<p>與 給 實 典</p>	<p>戰 後 外 人 恩 典</p>	<p>日 時 餘 料 日 餘</p>	<p>第... ...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

二元 後者 調書

本善地

現在所

石全

所屬部隊

兵局 養竹 二十二 二十二

昭和十九年七月一日 役 德 第二精充

兵 德 水 兵

官 署 號 一 第 水 兵

在 年 月 日

內地 陸 軍 出 動 日 誌

戰 況 詳 見 日 誌

戰 況 詳 見

對 務 概 要

自 正 月 開 始 迄 九 月 十 七 日 止 八 日 間 概 要

在 年 月 日

陸 軍 出 動 日 誌

戰 況 詳 見 日 誌

戰 況 詳 見

戰 況 詳 見 日 誌

戰 況 詳 見

戰 況 詳 見 日 誌

昭和二十一年二月十六日
昭和二十一年三月二十二日
昭和二十一年四月二十二日
昭和二十一年五月二十二日

現況者

本籍地

現任所同石

所属部隊

皇軍第... 第... 第...

官等級

一等水兵

氏名

[Redacted Name]

入籍番號

備考

本調査八部隊長又職務取扱者等是地可復員為人事部長死
題履... 責任者... 於... 知得... 下... 記... 付... 記... 載... 又

兵鎮在籍ノ行務ニ官准士官下士官兵ニ付記載又

同府縣人ニ切論他府縣出身者ニ就テ之記載又

知得... 乾團... 於... 出來得ル限リ詳細ニ記載又
他人... 承知... 事履ハ各該當欄ニ相手方ニ記載又

終

42955

死及者 調書

本善地

現在所 右全

所屬部隊 兵馬氣付 子二十一 子二十一

八月廿四日 昭和十九年七月四日 役連 第二補充

兵種 水兵 一隊 水兵 今年月日

西條...

秋地...

對...

...

...

...

...

...

死在月日年刻... 昭和一十一年十一月十二日... 昭和一十一年十一月十二日... 昭和一十一年十一月十二日...

右 甲 告 之

元威第... 昭和一十一年十一月十二日...

現認者

本籍地

現住所 大同

所屬部隊

馬島飛行隊

官等級 一等水兵

氏名

[Redacted Name]

入籍番號

備考

本調書入部隊長又... 通報之... 昭和一十一年十一月十二日...

是鎮在籍... 昭和一十一年十一月十二日...

同府縣人... 昭和一十一年十一月十二日...

知得... 昭和一十一年十一月十二日...

他人... 昭和一十一年十一月十二日...

然也

40956

15-404

死生	戦					消息	資料提供者			
木 蓄	三三股		會		木 蓄	部 隊	三十一特根 (木會)	所 轄	等 級	氏 名
上機	一技	一技	曹	一水	機長	等級	二主曹	兵 名	兵 籍	歸還期日
[Redacted]	[Redacted] (某)	[Redacted] (某)	[Redacted] (某)	[Redacted]	[Redacted]	氏 名	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	兵 籍	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	出 身	名古屋	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	二〇五五	同 右	同 右	二〇八一	二〇八一頃	戦歿年月日	名古屋	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	同 右	同 右	同 右	バタン半島 山中	バタン半島	場 所	バタン半島	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
と牛二コ 共島コレ に山中ヒド 在りて逃バ りタ氏脱出	亡に友軍 略上(陸軍) 確り(陸軍) 實腕部貫通死	同 右	同 右	を食ひ病死(確認)	カレヒドール 氏と共バ ン半島中 で毒豆	記 事	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
					斬込で戦死					

石川地方世話部第二復員課
石世二復第一〇號ノ六
海軍軍人消息調査票第四十四號
一月二十五日
石川地方復員局人事課印中

石川地方世話部第二復員課

不明

會

一曹

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

一
の
時
は
レ
ビ
ド
ル
氏

(参考)

ふ衣、充入

一 氏は本會洗後後一部の本會乗組員と共にコレビドールに渡り二〇、四、一、大機でバタン半島へ渡つた

二 同行は前記 [Redacted]、 [Redacted]、 [Redacted] と一緒であつたが他の者は毒豆で病死したり途中行方不明になつたりして結局彼一人となり終戦迄陸軍部隊に入つていた

三 舊本會乗組の次の者はコレビドールに渡らザマニラに残留していた

機曹長	上曹
[Redacted]	[Redacted]
一機曹	三工曹
[Redacted]	[Redacted]
二曹	二曹
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]

送付先

舞鶴地方復員局人事部
南西方面艦隊残務整理班
富山
新潟 地方世話部第二復員課

(終)

492

九段書

不	請	池	[Redacted]
現	在	所	[Redacted]
所	為	部	[Redacted]
會	報	書	[Redacted]
...

如申書
 臨加三年五月廿一日

不	請	池	[Redacted]
現	在	所	[Redacted]
所	為	部	[Redacted]
會	報	書	[Redacted]

一 不問...

二 通...

三 承...

四 阿...

五 呼...

六 生...

七 又...

八 吳...

1981

華南三海軍工作部現勢探用二重調查

由軍用
水籍地
...

略歷

消息

証事

<p>二重調查</p>	<p>探南前</p>	<p>現用年月日</p>	<p>給料(日給)</p>	<p>日別</p>	<p>場所</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>

...

海軍三海軍工作部現地探偵三員調査

一等海軍

姓名		職		階級		出生年月日		死亡年月日		備考	
〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇	
〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇	
〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇	

3875

第七〇號

京都地方世話部第二復員課

生存者 戰死者 確認報告

報告者ノ官職氏名 (冠報符 入籍番號)	報告者ノ本籍地及ビ現住所	生 存 者	戰 死 者	確 認 報 告
三三三 一 設	一 枝 曹			
所轄官職氏名	冠報符又ハ 入籍番號	出身地	生存又ハ 戰死區分	年月日
設 ツ 村			戦死	20218
				場
				所
				狀
				況
				況
				認 ム
				20218切込突入後 中退ヒ入籍先ト

17710

2548

<p>記 事</p>	<p>編 纂</p>	<p>略 歴</p>	<p>本 籍 地</p>
<p>姓 名</p>	<p>姓 名</p>	<p>生 年 月 日</p>	<p>生 年 月 日</p>
<p>職 務</p>	<p>職 務</p>	<p>職 務</p>	<p>職 務</p>
<p>備 考</p>	<p>備 考</p>	<p>備 考</p>	<p>備 考</p>
<p>備 考</p>	<p>備 考</p>	<p>備 考</p>	<p>備 考</p>

記
事

瑞
惠

明
歷

瑞
惠
明
歷

瑞
惠
明
歷

<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>
<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>
<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>
<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>	<p>明 歷</p>	<p>瑞 惠</p>

44-102

職生
存者
者
確
認
報
告

報告者ノ官職氏名 (電報符 入籍番號)	報告者ノ當時ノ所轄 (部隊名)	報告者ノ本籍地及ビ現住所	電報符又ハ 入籍番號	出身地	生存又ハ 歿及區分	年月日	確 場 所	狀 況
103 常ッ耐	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	歿	2020	コレヒドール マリニヤニ 中腹	爆薬赴身隊長ト シテ突入ス
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				

人事部長
第一課長

16920

1915年

1915年

記事

消息

略歷

各省

<p>廣東</p> <p>廣州</p> <p>...</p>	<p>福建</p> <p>福州</p> <p>...</p>	<p>浙江</p> <p>杭州</p> <p>...</p>	<p>江西</p> <p>南昌</p> <p>...</p>	<p>湖南</p> <p>長沙</p> <p>...</p>
<p>湖北</p> <p>漢口</p> <p>...</p>	<p>四川</p> <p>成都</p> <p>...</p>	<p>陝西</p> <p>西安</p> <p>...</p>	<p>山西</p> <p>太原</p> <p>...</p>	<p>山東</p> <p>濟南</p> <p>...</p>
<p>河南</p> <p>開封</p> <p>...</p>	<p>安徽</p> <p>蕪湖</p> <p>...</p>	<p>江蘇</p> <p>南京</p> <p>...</p>	<p>直隸</p> <p>北京</p> <p>...</p>	<p>奉天</p> <p>營口</p> <p>...</p>
<p>吉林</p> <p>長春</p> <p>...</p>	<p>黑龍江</p> <p>齊齊哈爾</p> <p>...</p>	<p>察哈爾</p> <p>張家口</p> <p>...</p>	<p>綏遠</p> <p>歸綏</p> <p>...</p>	<p>陝甘</p> <p>蘭州</p> <p>...</p>

戦傷死の概況

一 申告 第三三 没管隊 上 攻軍

入籍番号

一 現 在 所

一 隊 派 着 無軍 上等技術兵

一 卒 階 級

一 連 隊 標 本 氏 名

一 戦 傷 死 年 月 日 時 刻 昭 和 二 十 年 二 月 二 十 二 日

一 籍 名

戦傷死

一 戦 傷 死 場 所

北島三ノ下川島

一 所 属 部 隊

第三一 没管隊

一 戦 傷 死 時 刻 の 概 況

現地處理 無し

戦傷死當時の状況

この川島に於て爆撃により重傷を負った者には手榴弾により身死

昭和五年十一月十一日

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

橫須賀地方復員局入事部長殿

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

職級及職名者大指各官職名印

申告書

自告者	所屬	氏名	大體抄録
	階級		
知得シタ取扱者、行方不明者、逃亡者等ノ情況 <small>退却、月日等キトキハ、コト</small>	昭和二十一年二月二十五日 マニラ海軍地区ニテ戦死中 昇進給三ツ殺死ス。	本籍 籍 在籍地 隊番 氏名 大體抄録	本籍 籍 在籍地 隊番 氏名 大體抄録
	本籍 籍 在籍地 隊番 氏名 大體抄録	本籍 籍 在籍地 隊番 氏名 大體抄録	本籍 籍 在籍地 隊番 氏名 大體抄録

注意
 一、本人ノ在籍地守府毎ニ別紙ニスル。
 二、情況説明ニハ出来レバ略圖ヲ添ヘルコト。

68200

吳人英五孫

現況不明者消息調查依頼票

吳人英復員局人事部 復原 〇 班

(昭和二十三年一月一日)

申告者	現住所	氏名	等級	氏名	入籍番号
元等級					

本籍	籍	等級	氏名	入籍番号

対知	申告	申告日	申告場所

備考	備考

備考	備考

44

死 致 状 況

人妻之原被之知人分隊之善後及長

不明之小住志下志之善後

友志志志志下志之善後

機

復員時之所轄(部隊)

復員時之復員年月日

等 級 氏 名

位 所

分隊士元共善後長

不明之善後

不明之善後

不明之善後

不明之善後

不明之善後

不明之善後

不明之善後

類

一 戦没又は行方不明年月日及自其場所又は地域に明確に知得たる者以外は
は推定又は結構等より努めて之を証ししものトス

二 消息を確認ししものトシ他人より得たる知得事項は之も必ず記述ししものトス

三 本票以外のも戦没公表に及ばざるものトシ海軍及び海軍省に於て之を
知得たるものトス

昭和二十一年十一月十二日

職級變更者入籍番号官職代名印欄欄

職級變更者現職臨時所 職 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

現 住

後須實地立復員局人事部長殿

職級者確認件数表

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

一職級者臨時所 昭和二十一年 〇〇月 〇〇日

死 没 者 調 査 書

58387

本籍地	[Redacted]
現住地	[Redacted]
所屬部隊	三一重砲(六五八)
年月	昭和十九年六月五日
官階	兵曹
氏名	[Redacted]
生年月日	昭和十九年七月九日
死年月日	昭和十九年六月五日
勤務概要	負傷延長上之勤務
死没經過年月日	昭和十九年三月五日 受傷
死没原因	砲擊部隊上之勤務中
戦没時状況	敵機迫撃砲攻撃中
死没場所	昭和二十年二月二十五日

本籍地	[Redacted]
現住地	石向七
所屬部隊	第三一重砲隊
氏名	[Redacted]
官階	兵曹
生年月日	[Redacted]
死年月日	[Redacted]

一 本調査は部隊長之簽名取者に於て其の簽名を父手印と定
 通稱之非なく記述之し之を記載ス
 二 兵隊死者者其遺族に其遺族下之工作を付託ス
 三 同僚隊人勿論他有跡者身者之親子之親戚人
 四 得知之し範圍に於て其未得之し詳細記載ス
 五 他人之聞知之し事項、各該事項有之し者
 不送行見
 吳市、吳地方委員為人事部長 宛

58387

死者調書

本籍地	[Redacted]		
現任所	右 日		
所屬部隊	新吉丸		
入國年月		役種	兵種
官等級	軍曹 隊長	氏名 [Redacted]	入籍番號
發給發給年月日	昭和十九年三月十八日 陸軍部		
戰地到着年月日	昭和十九年八月 上島		
勤務の概要			
發給發給年月日	昭和二十年二月二十三日		
發給發給部位	赤痢		
發給發給又件			
死亡年月日	昭和二十年二月二十五日		
時刻又場所	此上島之西之夕日		
右南	昭和三十二年三月四日		
本籍地	[Redacted]		
現任所	右 日		
所屬部隊	新吉丸	官等級	准兵
氏名	[Redacted]	入籍番號	

備考

- (一) 本調書は部隊長又は勤務取扱者等其地方復員局人事部長宛通報すべし、責任者に於て(知得)ありしに、認むるもののみを付記す
- (二) 吳鎮在籍の特務士官准士官下士官兵に付記載す
- (三) 同府縣人は勿論他府縣出身者に就て(知得)ありしに記載す
- (四) 知得ありし範圍に於て出来得る限り詳細に記載す
- (五) 他人より聞きて承知し、其事項は其管轄關に相手方より記載す

病死者名表料申告書

一 病死者	名	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日
二 病死者	名	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日
三 遺族続柄氏名	妻				
四 病死者年月日時刻	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日	昭和三十二年三月二十五日
五 病死者場所	比島ソノ島クラーノ地 赤山陣地				
六 所属部隊	三南道艦司気付				
七 遺留品の處理	赤山陣地へ埋藏す。髪爪等は持て居るが手軍にありはなし。				
八 病死者の關係	同族				
九 病死者當時の状況	赤山陣地中に病日即ち看病中 雙小く病死せり				

船自告する

昭和三十一年一月二十二日

本籍地 現住所

所 轄 三南道艦司気付 元海軍二主典

入籍籍地

228-10

残務處理部、管球御苦勞研下すね本島守備

下すいきて眞の有難、存じませ

別紙の

名は

多事、管球御苦勞研下すね本島守備

一時増大島

（以下省略）

〇追東砲彈より即死した如次の

名は

若し走下り

（以下省略）

君が二弾より即死した事

名は

若し復員した事

（以下省略）

次に表等の隊名は

名は

部隊下した隊長は新島縣

（以下省略）

出身の十三期予備の者

名は

（以下省略）

（以下省略）

部隊は合員七十七名下した

私には

名は

隊合員

（以下省略）

消息も存じ居り居り居り居り居り復員時早速留守居り

家族の音程に未知らせと想ひ置いた位所は知れず

我念に居り居り居り居り居り居り名も全員記憶なく如何に

以通知申上水の日や之因り居り居り居り居り

眞に膝中申上り居り居り居り居り居り居り居り

部隊の人名簿も送り下す居り居り

20-2-12
野史

陸軍

又

戦死者生存者の標を付け送送申上す
 此の古親の申上すの元隊正なり
 留守居位所お知らせ下さす
 知り居く標の毒水と云ふに
 済不事人お調へり
 新右衛門負傷と云ふに
 眞口乱筆失礼申上す

陸軍

65

中吉者

現不明者消息調查依狀原 軍中七也

水兵長氏

本籍 地 (原住所)

者假 氏

入籍番號

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

姓名 說明

昭和二十年二月二十五日午前十一時頃

戰死

死没の場所

此山(山名)コトト山島

死没の状況

總功山の上り道裏死

不明者消息

園

茶

欄

(註)

外復

本園 復 茶 欄

本人... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 本人... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 本人... 御... 本園... 復... 茶... 欄...

復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...

一 本園... 復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 二 復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 三 復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...
 四 復員... 御... 本園... 復... 茶... 欄...

追 復 員 御 先
 追 復 員 御 先
 追 復 員 御 先

自 分 御 先
 自 分 御 先
 自 分 御 先

書 明 証 認 現 亡 死

邦・海・陸

資 料 提 供 者	者 亡 死							死		
	遺留品の処 理	遺骨及び遺 骸の処理	元 (死亡事由 (傷病名))	諸 死亡場所	亡 死亡日時	死 死亡区分	発病場所	発病時期	区 分	本籍地
法方たつ知を亡死 同隊勤務者より 戦死を首通知があった				此島マニラ	昭和20.2.26	* 戦 死			内	
係関のと者亡死 同隊同時 勤務者										
所 在 現 所 佐 田 三十三特報			*	*	*	*	*	*	容	
職部所所 域隊轄属 佐 田 三十三特報										
(名職)級階 名 氏										
死亡当時の状況及び参考資料 1. 戦時中、佐田三十三特報は、 2. 19.10.16 鶴丸は沈没（ルテ島南方五哩）し大鷹丸に転乗した 3. 戦時中、佐田三十三特報は、 大鷹丸（ミナト）沈没（ミナト）し佐田三十三特報は、 芥子神楽部附と居たことと報告された 4. 21.5月頃、佐田三十三特報は、 氏外全員、ミナトにて戦死したと報告された							種 兵 機	種 役 呂		
者当担守留 名 氏 所 在 現 統 柄 (考) 氏 同 系 員 中							級階の時亡死 (案職名職は又) = 特 報	名 氏 月 日 生 女 男		

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載し及びませぬ)

死亡現認証明書

本籍地

元々在 海軍運輸部工員

右の者は昭和十九年十一月中旬より海軍運輸部工員に
 採用され私と同隊で勤務して、昭和二十年一月頃より同市
 七ヶ野警備化し、元々市東方に本部を移動した。三月中旬頃より
 リガール村をニタルバニ方面に移動を余義なくされニタルバニに移動
 陸軍臨時歩兵第三大隊と戦線と共に、大東軍の進撃は猛烈を
 極め二月十四日頃よりニタルバニ七ヶ野に戦場化した。十六日には、大東軍の
 進撃は極め、大東軍の海軍部隊は十六日早朝より山奥に退避し、七
 ヶ野に至った。十七日十時頃より退却を開始したが、殆ど混乱に陥り
 四分五裂となり、外三、四名は私と共に行動した。同日午後
 一時頃砲弾落下私を外より五ヶ野米倉先であったところの
 難を及ぶ、他の者は直撃又は至近弾により戦死する一人に
 であつたことを現認致し、ます。

右戦死したことを現認致し、ます。

昭和三十三年十一月三日

本籍地

現住所

元々海軍運輸部工員

戰死諸將傳

元海軍一等水兵

右 [redacted] 昭和三十二年三月廿七日 伊豆大島

北條亦如之 元海軍一等水兵 敵飛艇隊

敵艦を撃つ 社説に載る 昭和三十二年

高橋 昭和三十二年三月廿七日 伊豆大島

戦死 昭和三十二年三月廿七日

昭和三十二年三月廿七日

昭和三十二年三月廿七日 伊豆大島

2011 21-9-15 6

記 事	瑞 意	時 曆	精 神
<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>
<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>	<p>瑞意</p> <p>瑞意</p> <p>瑞意</p>

瑞意

292

1956
2026

21-7-15 公報

<p>姓名</p>	<p>籍貫</p>	<p>學歷</p>	<p>現任職務</p>	<p>備註</p>
<p>張 錦</p>	<p>廣東省</p>	<p>無</p>	<p>廣東省</p>	<p>廣東省</p>
<p>李 明</p>	<p>廣東省</p>	<p>無</p>	<p>廣東省</p>	<p>廣東省</p>
<p>王 德</p>	<p>廣東省</p>	<p>無</p>	<p>廣東省</p>	<p>廣東省</p>
<p>趙 雲</p>	<p>廣東省</p>	<p>無</p>	<p>廣東省</p>	<p>廣東省</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

1357

217号公券

記事

消息

時評

本報地址
電話號碼
發行所

昭和二十一年一月二十八日

第六千六百六十二號

<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>
<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>	<p>與 事</p>

299

書 明 証 認 現 確 亡 死 邦・海・陸

資 料 提 供 者	者 亡 死			本 籍 地	開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	固 有 稱 呼
	遺 留 品 の 処 理	遺 骨 及 び 遺 骸 の 処 理	元 諸 亡 事 由 (傷 病 名)				
死 亡 を 知 つ た 方 法 新 属 部 隊 の 戦 況 状 況 によ る。			死 亡 事 由 (傷 病 名) 米 軍 と の 戦 斗	内 容		改 葬 予 定 部 隊	
死 亡 者 と の 関 係			死 亡 場 所 ルソン島 クラーク 地 区 富 士 陣 地			部 隊 所 属	
死 亡 者 と の 関 係			死 亡 日 時 昭 和 二 十 年 二 月 下 旬			地 区 局 面	
現 住 所			死 亡 区 分 ※ 戦 死			ルソン島 クラーク	
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			種 兵	現
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			種 役	現
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			死 亡 時 階 級 (又 は 兼 職 名)	上 整
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			名 氏	年 月 日 生
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			名 氏	性 別 (男/女)
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			守 留 担 当 者 名 氏	
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			統 柄 (殺 害)	
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			死 亡 時 の 状 況 及 び 参 考 資 料	
所 属 部 隊 (所 轄 職 域)			死 亡 区 分 ※			同 人 的 に 承 知 し て 居 る が 元 部 隊 と 同 じ く 中 七 六 一 戦 隊 隊 員 として クラーク 地 区 防 衛 部 隊 中 四 戦 区 に 配 置 さ れ 本 人 は 昭 和 二 十 年 二 月 下 旬 クラーク 地 区 富 士 陣 地 に お いて 戦 死 確 実 と 認 め ら れ 居 る。 お お 七 六 一 中 隊 中 隊長 として 居 居 居 居 昭 和 一 十 七 年 一 月 一 日 迄	

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)

昭和三年十一月十一日

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

戰死者姓名及遺族姓名

(一)

84

昭示三月十五日

戰後復職者入籍證書官職姓名印

戰後復職者職務證書官職姓名印

戰後復職者職務證書官職姓名印

獲復實地才復員局人事部長殿

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

戰後復職證書

61

上卷水長

死奴命調書

一 廢時之於韓名南以派遺...

二 次殺身月日

三 死後之場所

四 事

五 死後之...

右條明大...

...

462